

EVANGELION Exhibition

# エヴァンゲリオン展

Takamatsu City Museum of Art

## 10.10金 - 11.24月・祝

### 高松市美術館

Takamatsu City Museum of Art  
〒760-0027 香川県高松市相屋町10-4  
TEL:087-823-1711 FAX:087-851-7250

休館日：月曜日  
但し、10月13日(月)、11月3日(月)、11月24日(月)開館、  
10月14日(火)、11月4日(火)休館

開館時間：火-土曜日、祝日=9:30-19:00  
日曜日=9:30-17:00

入室はいずれも閉館30分前まで \*初日は、10:30から開場

主催：高松市美術館、朝日新聞社

後援：NHK高松放送局、OHK岡山放送、産経新聞高松支局、  
山陽新聞社、RSK山陽放送、四国新聞社、KSB瀬戸内海放送、  
TSCテレビせとうち、RNC西日本放送、毎日新聞高松支局

監修：庵野秀明、カラー 協賛：サンエムカラー

アートディレクション：祖父江慎 協力：香川大学

公式サイト：<http://www.asahi.com/event/evangelion>

入場料：一般1,000円(800円)

大学生500円(400円)

高校生以下無料

( )内は前売り及び団体20名様以上の料金、  
身体障害者手帳・療育手帳又は

精神障害者保健福祉手帳所持者は入場無料

前売券は、美術館1階受付・高松市役所生協・

ゆめタウン高松サービスカウンター・

宮協書店本店及び南本店にて、開展前日まで販売



# EVANGELION



「Q」C-0021 修正原画

**四国初!**

# 作品総数1000点 以上!!

大ヒットアニメ「エヴァンゲリオン」の魅力を解き明かす初めての本格的な作品展です。

「エヴァンゲリオン」は、1995年にテレビシリーズの放映が始まり、2007年からは長編アニメーション映画「エヴァンゲリオン新劇場版」シリーズがスタート、新たなファンを獲得しました。第1部「序」、第2部「破」に続き、2012年に公開された第3部「Q」では、

さらに進化した映像表現とファンの予想を超えるストーリー展開が話題となりました。

# 生原画300点を 初公開!!

総監督の庵野秀

明氏および製作会社のカラーが監修する本展では、「新劇場版」シリーズ最新作を含む貴重な生原画や設定資料約300点を初公開。碓シンジや綾波レイら人気キャラクターや、壮大なスケールの物語を鮮やかに振り返ります。さらに、画コンテやレイアウト、原画や動画など膨大な資料で最先端の映像が生み出される過程を丁寧にひもときます。また、テレビシリーズのセル画や貞本義行氏が描いた漫画の複製原稿も展示し、作品の誕生から現在までの歴史も紹介します。完結編となる第4部「シン・エヴァンゲリオン劇場版」の公開に先立ち、ファン待望の展覧会が幕を開けます。



「序」C-0827 原画



エヴァ疑似シン化第2形態 (通称 光の巨人) イメージボード兼設定 決定稿



「Q」C-1271 修正原画

関連企画

## 記念講演会 「エヴァンゲリオン展 の見どころ」

日時：平成26年11月2日(日)  
講師：氷川竜介(アニメ特撮研究家)  
時間：13:30～15:00  
場所：高松市美術館 講堂  
定員：150名  
対象：一般  
入場料：無料  
\*申込不要(整理券は配布いたしません。)

開催にあわせ、本展覧会と図録の解説文執筆をお招きします。アニメーションとしてのエヴァンゲリオンは、どのような発想と工程で制作されているのか。ひと味違うその魅力とは何か。展示される画の秘密をより深く楽しめるお話をうかがえます。

《講師紹介》  
**氷川竜介**(ひかわりゅうすけ)  
アニメ特撮研究家/明治大学 大学院客員教授 1958年、兵庫県生まれ。2007年からの『エヴァンゲリオン新劇場版シリーズ』ではパンフレット、ビデオソフト、全記録全集、展示会用テキストなどオフィシャルな解説や取材の執筆を手がける。

## ジオラマ作品公募展!

「エヴァンゲリオンの世界」をテーマに公募したジオラマ作品を展示します。

日時：10月10日(金)～  
11月24日(月・祝)  
場所：美術館中2階  
展示数：20点(予定)  
入場料：無料

関連企画

特設ショップで展覧会限定  
オリジナルグッズなど多数販売!

## 高松市美術館 年間パスポート

パスポート 3000円(65歳以上1500円)

発効日から1年間  
何度でも楽しめる

## 高松市美術館 サポートショップ

美術館周辺のサポートショップ加盟店へ特別展の半券を持っていくと、お得な特典が受けられます。\*特別展会期中のみ

お得に楽しもう!

## ワークショップ

### 「メタモルフォーゼなアニメーションを作ろう!」

参加者に、キャラクターを描いてもらい、その描いたキャラクターの原画を他の人にリレーしてつなげることで、違うものから違うものへ…変化するアニメーション作品をつくりまします。

開催日：10月12日(日)  
時間：9:30～12:30  
場所：高松市美術館 講座室3・4  
講師：真鍋量臣(穴吹デザインカレッジ講師)  
定員：20名(小5～中学生)  
受講料：500円(材料費300円)  
\*申し込みは、9月17日(水)8:30より電話にて受付

## エントランスミニコンサート

### 「BACH—Evangelist der Musik—」

開催日：11月8日(土)  
時間：13:30～14:00  
場所：高松市美術館 エントランスホール  
出演者：若井健司(Ten.) / 宮本隆一(Vc.) / 高橋美香(Vn.) / 石川陽子、中村菜摘(Pf.)  
監修：青山夕夏  
曲目：無伴奏チェロ組曲 第1番 BWV 1007  
無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ 第3番 BWV 1006 より  
クリスマス・オラトリオ BWV 248 第二部より そのほか  
入場料：無料 \*申込不要



《交通のご案内》  
JR四国：JR高松駅下車、南へ徒歩15分  
こつでん：瓦町駅、片原町駅下車、徒歩10分  
バス路線：紺屋町バス停下車、徒歩2分  
駐車場：美術館地下に公営駐車場  
(有料、乗用車144台収容)

## 高松市美術館

〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4  
TEL: 087-823-1711 FAX: 087-851-7250

